

# 地域密着型金融の取組み状況について

(平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月)

平成 25 年 7 月  
しまなみ信用金庫

## 1. 地域密着型金融の取組み概況について

当金庫は、協同組織金融機関としての使命である「地域経済発展への貢献」及び「地域の中小企業発展への寄与」に向けて、「地域密着型金融推進の基本方針」に沿って積極的に取り組んでまいりました。

そうした中、平成 24 年度は地域経済の活性化に向けて、中小企業の経営支援に関する取組として「広島県下 4 信用金庫合同ビジネスフェア」の開催、外部機関・外部専門化との連携による経営相談・経営支援、若手経営者の育成を目的とした「しまなみ信金躍礎塾」などを行い、お取引先企業の活性化に繋がる取組みを継続実施しました。

今般、平成 24 年度に取り組みました地域密着型金融の進捗状況をとりまとめましたので、お知らせ致します。

今後もさらなる「地域密着型金融の推進」に向けて、地域の皆様の多様なニーズに的確に対応するとともに、地域経済の発展・活性化に向けて取り組んでまいります。

## 2. 具体的な取組み内容について

### (1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

#### ● ビジネスマッチング支援

平成 24 年 11 月 13 日、広島県立体育館 広島グリーンアリーナにて、広島県下 4 信用金庫の合同ビジネスフェアを開催しました。当金庫からは 40 先の企業に出展いただき、商談件数 694 件、うち 33 件の商談が成立しました。広島県下 4 信用金庫全体では、322 先の企業・大学に出展いただき、商談件数 4,342 件、うち 139 件の商談が成立しました。

#### ● 経営改善支援

本部所属の経営支援担当者を中心に、お取引先の資金繰りや経営改善に向けた支援業務を実施しました。また、広島県中小企業再生支援協議会や、中小企業基盤整備機構の「中小企業支援ネットワーク強化事業」、国土交通省の「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」といった外部機関・外部専門家との連携により経営相談・経営支援業務を実施しました。

#### ● 事業承継、M & A マッチング支援

信金キャピタル株式会社と「M & A 仲介業務に関する協定書」を締結し、M & A マッチ

ング支援に取り組んでいます。また、広島県下4信用金庫による「M&A仲介業務に関する協定書」を締結し、定期的な情報交換や社団法人中小企業基盤整備機構の事業承継コーディネーターとの連携を行っています。

- 海外事業相談

お客様からの海外への進出や販路開拓に関する相談に、信金中央金庫海外業務支援室と連携しながら、専門家の紹介や情報提供などを行っています。

## (2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- シンジケートローンの活用

中小企業の資金調達手段の多様化への対応として、シンジケートローンへの取組を行っています。平成24年度は、中小企業先のシンジケートローン案件について2件4億円の融資団として参画しました。

- 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み

平成21年9月より、物的担保・第三者保証人不要により迅速な融資が可能な「しまなみビジネスローン トラスト 21」を商品化し、成長段階にある取引先の資金ニーズに応えています。平成24年度では、11件41,400千円の新規融資を実行しています。

また、信金中金と連携した「しんきんMEサポート」やオリックスと提携した「事業者用オートローン」もあり、取引先の資金需要に対応しています。

その他にも、現在、成長分野として注目されている「農業分野」についても、日本政策金融公庫との間でCDSを活用した「しまなみアグリローン 恵」を商品化しており、農業を主業とする取引先からの資金ニーズに応えています。

- 目利き能力の向上に向けた取組み

目利き能力の向上に向けて、下記講座へ職員を派遣しました。

- ・ 中国地区信用金庫協会主催の「貸出審査能力養成講座」職員2名、「事業所融資開拓講座」職員2名を派遣しました。

## (3) 地域の情報集積を活用した持続的可能な地域経済への貢献

- これからの地域を担う若手経営者等の育成

お取引先の後継者・若手経営者の方々の成長をご支援し、共に地域の発展・活性化に貢献していくために若手経営者の会「しまなみ信金躍礎塾」を組成しています。

平成24年度は41名の方々にご参加いただき、3回にわたって地元企業経営者の方や専門の外部講師をお招きし、事業紹介・企業経営をする上でのポイント等についてご講演を頂きました。

●インターンシップの受け入れ

地元の大学からインターンシップの受け入れを積極的に行い、4校、6名の方に金融業務への職場体験の場を提供しました。

●大学等への講師派遣

若い世代への金融知識の普及に向けて、県立広島大学へ職員2名、県立尾道商業高校へ職員5名を講師として派遣しました。

### 3. 経営改善支援の取り組み実績

経営改善取り組み実績（正常先除く）

（単位：先数）

| 期初<br>債務者数<br>A | うち                       |                                                  |                                                 |                                                          |                                                         | 経営改善<br>支援取組<br>み率<br>a/A | ランクアッ<br>プ率<br>b/a | 再生計画<br>策定率<br>d/a |
|-----------------|--------------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|---------------------------|--------------------|--------------------|
|                 | 経営改善<br>支援取組<br>み先数<br>a | aのうち期<br>末に債務<br>者区分が<br>ランクアッ<br>プした先<br>数<br>b | aのうち期<br>末に債務<br>者区分が<br>変化しな<br>かった先<br>数<br>c | aのうち既<br>に策定さ<br>れた再生<br>計画の進<br>捗管理を<br>実施した<br>先数<br>d | aのうち再<br>生計画を<br>策定もし<br>くは修正<br>計画を策<br>定した先<br>数<br>e |                           |                    |                    |
| 1,304           | 125                      | 5                                                | 95                                              | 59                                                       | 42                                                      | 9.6%                      | 4.0%               | 33.6%              |

注）・期初債務者数及び債務者区分は24年4月当初時点のものです。

- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでいません。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含んでいません。
- ・「再生計画を策定した先数」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」

以 上